

【図解でわかる 文の作成力の鍛え方】

「文の作成力の鍛え方」について次頁に図解で説明しました。「文の作成力を鍛える」とは、「内容が明確に伝わる文」が常に書けるようにすることです。

筆記試験は、必須科目も選択科目も小問で出題されます^{注1)}。この小問の解答は一つひとつの文で構成されています。すなわち、解答とは文の集合体です。したがって、解答の中の一つひとつの文を内容が明確に伝わるように書くことで「内容が明確に伝わる解答」を書くことができます^{注2)}。

また、短い文を書くことも重要です。必須科目も選択科目も解答するうえでの文字数制限があります。そのため、ダラダラした長い文を書くは無駄なマス目を使い書くことが減ってきます。短い文を書くことで解答として書くことが増えます。

注1)：「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の「日常業務の中で“文の作成力”を鍛える」の資料を参照のこと

注2)：「内容が明確に伝わる解答」を書くためには、「内容が明確に伝わる文で書く」とともに「1分で理解できる解答の書き方で書く」必要があります。

以 上

